

令和4年度第1回三重県公衆衛生審議会自殺対策推進部会 議事概要

開催日時：令和4年9月9日（金）18時00分～19時30分

開催方法：Web開催

出席委員：部会長 齋藤 洋一 他委員16名

欠 席：委員3名

傍 聴 者：1名

【議事概要】

（1）三重県の自殺の現状と特徴

＜事務局の説明＞

- ・資料1に基づき説明を行った。

（2）第3次三重県自殺対策行動計画の評価について

＜事務局の説明＞

- ・資料2に基づき説明を行った。

（3）第4次三重県自殺対策行動計画の策定について（骨子案）

＜事務局の説明＞

- ・資料3-1～3-4、参考資料1に基づき説明を行った。

＜事務局の説明に対する委員の意見＞

- ・三重県の自殺者数は全国よりも少ないが、子ども・若者の自殺者数は高止まり状態であることから、引き続き子ども・若者に対する取組に注力していくべきである。
- ・5年に1回の調査結果で評価する指標については、現時点で評価できないことから、次期計画の指標を決める際は、どのような指標の候補があるのか提示してほしい。

（4）意見交換

＜委員の意見＞

- ・9月は子どもの自殺者数が増加するため、一人で抱え込まず相談することが大事であることを伝えている。子どもの頃の悩みは、数年後に思い出されることもあるため、子どもの気持ちを受け止めることを考えていかなければならない。
- ・職場におけるメンタルヘルス対策は引き続き重要である。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、若者からの相談が増えたという印象はないが、不登校やひきこもりに関する相談は多い。健康問題、経済問題など複合的な問題になっていると考えられる。